

城西ロータリークラブ様のご支援のもと、フランス・アラスに派遣していただいております松岡彩葉です。11月は、初めてのホストファミリーの変更を経験し、また17歳の誕生日を迎えるなど、思い出深く、とても充実した一か月となりました。



ロータリーエキゾチックナイトパー

ティー

※エキゾチックナイトパーティーとは、インバウンド留学生がそれぞれの国の料理を振る舞ったり、ダンスや歌を披露したりしながら、各国の文化を紹介する交流イベントです。私は将来、日本文化の素晴らしさを料理を通して伝えたいという夢があり、このイベントには特に強い意欲を持って参加しました。フランスで現在大流行しているお寿司を作ることに決め、生魚に抵抗がある方にも楽しんでもらえるよう、巻き寿司を中心に、ベジタリアン対応の巻き寿司も用意しました。一か月前からすべての計画を立て、どうすれば喜んでもらえるか、どのようなコンセプトが多くの人に受け入れられるかを何度も考え直しました。また、魚屋さんに何度も足を運んでネタについて教えてもらったり、SNSで見つけた在仏日本人の方に食材の入手方法を相談したりと、自分にできることはすべて行いました。準備の過程では焦りや失敗を重ね、日本で約一年半、日本料理店でアルバイトをしていた経験があるからこそ、妥協したくないという思いも強く、さまざまな感情が入り混じりました。当日は多くのハプニングがありながらも、結果としてイベント



は大成功に終わり、多くの人に喜んでもらうことができ、日本文化を楽しんで貰う事が出来ました！

マクロン大統領来校

っている高校（Gambetta-Carnot）では、11月19日にフランスのマクロン大統領が訪問しました。当日は多くの警察官や報道関係者が集まって、学校周辺は非常に厳重な警備体制となっていました。フランスでは近年、社会的な緊張や抗議活動が多く、市民が直接デモや行動で**自分の意思を示す文化**があります。大統領の来訪を知った街の人々の中には、農業用トラクターで道路を封鎖したり、クラクションを鳴らして抗議の意思を示したりする人もいて、フランスならではの政治参加の姿を自分の目で見ることが出来ました。普段は静かな街が、その日は緊張感に包まれていて、とても印象に残っています。また、この高校では2023年10月に校内

で襲撃事件が起こり、教師1名が命を落とすという非常に悲しい出来事がありました。この事件はフランス全体に衝撃を与え、学校の安全や教育の重要性について改めて考えさせるものでした。大統領がこの学校を訪れたのも、そのような背景があったからだとなり、学校にとって特別な意味を持つ訪問なんだなと思いました。実際にその場所で学ぶ立場として、ニュースで見る出来事が決して他人事ではないことを強く実感しました。また、学校という本来安心できる場所で起きたからこそ、命の大切さや、平和な環境で学べることのありがた

さを改めて考えさせられました。

私が現在フランスで通

